

2023 第1回宮城学院女子大学附属キリスト教文化研究所 公開シンポジウム



音楽とリベラルアーツがつむぐ
地域革新

2023年11月4日(土)13:00~15:40

宮城学院女子大学音楽館ハンセン記念ホール

キリスト教主義教育に根ざす女性教育を行ってきた宮城学院女子大学の歴史的展開をふまえ、とくに音楽とリベラルアーツに焦点を当てた近代史、歴史社会学的考察を行います。

基調講演には、近代移行期の地方における洋学受容の研究に取り組んでおられる、北原かな子先生（青森中央学院大学）を迎えます。また相澤出先生（東北医科薬科大学）には、「女子ミッション教育史研究会」が実施した宮城学院同窓生の調査をふまえて、音楽がつむぐ地域文化の革新を報告いただきます。音楽や教養教育を含む女性の教育が、地方の文化革新にいかにか寄与してきたか、現代に通じる文化的活動と教育伝達の意味をともに考えましょう。

プログラム

12:30 開場

13:00～13:30 プレイベント 宮城学院女子大学音楽科学生による演奏

【オルガン】

J.S.バッハ 作曲 誉められよ、イエス・キリスト BWV 604

オルガン 大平 望鈴（科目等履修生）

【ソプラノ独唱】

F.メンデルスゾーン 作曲 オラトリオ「聖パウロ」より エルサレム！

W.A.モーツァルト 作曲 オペラ「魔笛」より ああ、愛の喜びは露と消え

R.シュトラウス 作曲 セレナーデ

ソプラノ 伊藤 優希（音楽科 声楽コース 4年）

ピアノ 平尾 友（音楽科 作曲コース 4年）

【クラリネット独奏】

B.コヴァーチ 作曲 ファリャへのオマージュ

クラリネット 片山 芽（音楽科 器楽コース 2年）

【2台ピアノ】

S.ラフマニノフ 作曲 2台のピアノのための組曲 第2番 作品17より 第4曲「タランテラ」

第1ピアノ 松本 ありさ（音楽科 器楽コース 2年）

第2ピアノ 志村 和（音楽科 器楽コース 2年）

【オルガン】

J.S.バッハ 作曲 われらに救い來たれり BWV 638

オルガン 大平 望鈴

13:40～15:40

1)基調講演 「『辺境』から見る洋楽受容と近代東北の音楽家たち」

北原かな子氏【青森中央学院大学教授（日本近代史 比較文化論）】

2)研究報告 「音楽がつむぐ地域文化の革新—宮城学院同窓生のライフコース分析」

相澤 出【東北医科薬科大学 教養教育センター准教授】

司会 天童睦子【宮城学院女子大学一般教育部教授】

本シンポジウムは、JSPS科研費 21K02245（研究代表 片瀬一男・東北学院大学）の助成を受けたものです。

登壇者



北原かな子 青森中央学院大学 教授 博士 (国際文化)
高校の音楽教師を経て、近代移行期の地方における洋学受容のテーマに取り組む

主要業績

『洋学受容と地方の近代—津軽東奥義塾を中心に—』

(岩田書院、2002) 単著

『近代移行期における地域形成と音楽：創られる伝統と異文化接触』

(ミネルヴァ書房、2020)

「尋常小学唱歌楽曲委員楠美恩三郎—出自背景と音楽教育への貢献—」

『国立歴史民俗博物館研究報告』236号、2022、pp.9-26.

相澤出 東北医科薬科大学 准教授 秋田県生まれ 博士 (情報科学)

主要業績

相澤出、2022、「介護と看取りをめぐる集合的記憶と開かれた記録：

二ツ井ふくし会の「ホームカミング」と『あんしんノート』を事例として」

浮ヶ谷幸代・田代志門・山田慎也 編『現代日本の「看取り文化」を構想する』

東京大学出版会：191-211.

相澤出、2021、「地域医療の担い手が捉える過疎地域の家族と介護の変化：宮城県登米市を事例として」

『社会学評論』71(4)：577-594.

相澤出、2019、「特別養護老人ホームと自宅での看取り、そしてホームカミング：

地域への問題提起としての看取りをめぐるケア」『文化人類学』84(3)：295-313.)

コメンテーター

遠藤恵子 東北学院大学名誉教授 (公財) せんだい男女共同参画財団アドバイザー・フェロー

松本晴子 宮城学院女子大学教授 (音楽教育学) 音楽リエゾンセンター長

趣旨説明

片瀬一男 東北学院大学教授 (社会学) 女子ミッション教育史研究会代表

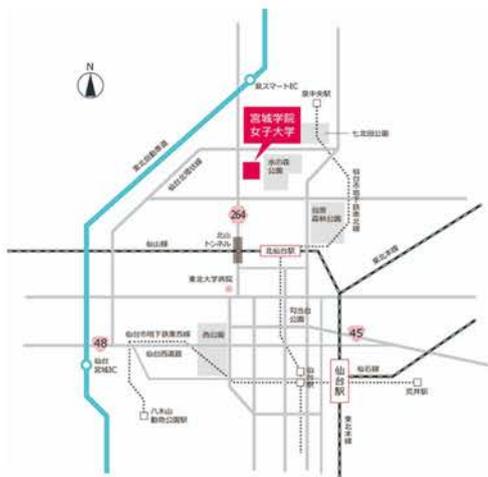
司会

天童睦子 宮城学院女子大学教授 (女性学、教育社会学)

プログラム終了後は、今後の企画の参考にさせていただきたく、本日のシンポジウムに参加してのアンケートにご協力お願いいたします。下記のQRコードからもご回答いただけます。



アクセス



お車ご利用の場合

■泉IC(東北自動車道)から

国道4号線を「大和」方面へ進行します。
2つ目の信号がある交差点を左折して「根白石」
「高森」方面へ進行します。
角に仙台ロイヤルパークホテルのある泉パーク
タウン中央交差点を「長命ヶ丘」「上谷刈」
方面へ左折して、県道北四番町大衡線へ入ります。
約3km進行した前方左手に宮城学院・正門が見えて
きます。

■仙台宮城IC(東北自動車道)から

仙台宮城ICから「泉中央」方面への道路標識に従い
進行します。
折立交差点で「泉中央」方面へ右折して、県道37号
仙台北環状線に入ります。折立交差点から約5km、
長命ヶ丘東交差点で「水の森」方面へ右折します。
前方左手に宮城学院・正門が見えてきます。

■仙台駅前から

県道仙台泉線(愛宕上杉通り)を泉中央方面へ直進します。
北根黒松交差点(大きな歩道橋が目印)を左折して、
前方右手にみやぎ生協が見えたら交差点を右折します。
まっすぐ進み、前方右手に宮城学院・正門が見えてきます。

バスご利用の場合

■仙台駅前から

●西口バスプール2番のりば(宮城交通バス)
「宮城大学」行乗車
「JCHO仙台病院」行乗車
「泉中央駅」行乗車
→「宮城学院前」下車(約30分)

●西口バスプール3番のりば(宮城交通バス)
「宮城学院前」行乗車
→「宮城学院前」下車(約30分)

●西口バスプール17番のりば(仙台市営バス)
「宮城学院」行乗車
「桜ヶ丘七丁目」行乗車
→「宮城学院前」下車(約30分)

■地下鉄・旭ヶ丘駅から

●3番のりば(宮城交通バス)
「宮城学院前」行乗車
→「宮城学院前」下車(約15分)

■地下鉄・泉中央駅から

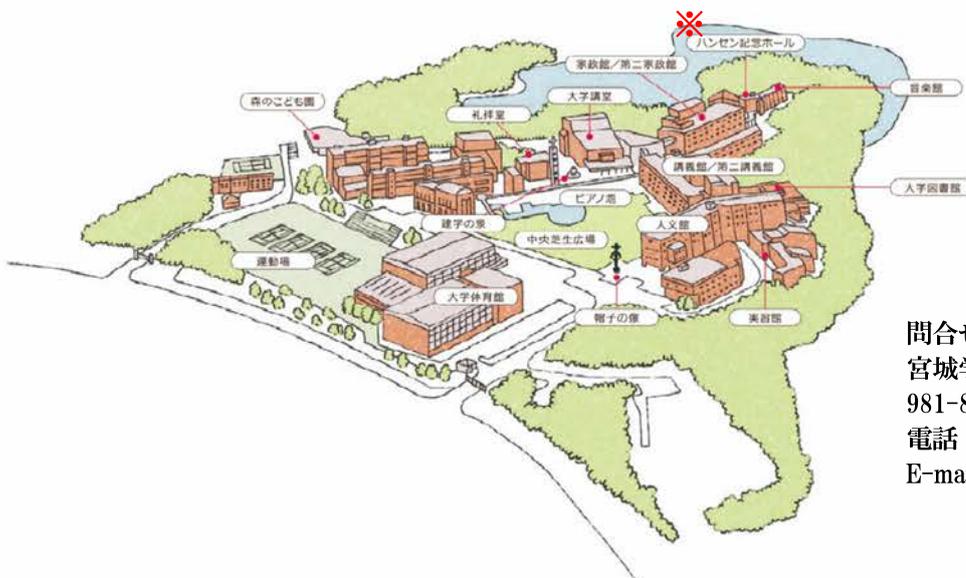
●6番のりば(宮城交通バス)
「仙台駅前」行乗車
→「宮城学院前」下車(約30分)

●1番のりば(仙台市営バス)

「南吉成」行乗車
「聖和短大前」行乗車
「貝ヶ森一丁目」行乗車
「実沢営業所前」行乗車
→「上谷刈山添」下車(約15分)+徒歩約10分

■地下鉄・北仙台駅/JR北仙台駅から

●南口バス停「北仙台駅」(仙台市営バス)
「宮城学院前」行乗車
→「宮城学院前」下車(約30分)



問合せ先

宮城学院女子大学附属キリスト教文化研究所
981-8557 仙台市青葉区桜ヶ丘9丁目1-1
電話 022-277-6210 (内線376)
E-mail kiriken@mg.ac.jp



主催：宮城学院女子大学附属キリスト教文化研究所
共催：女子ミッション教育史研究会（代表 片瀬一男 東北学院大学教授）
協力：宮城学院女子大学学芸学部音楽科
宮城学院女子大学音楽リエゾンセンター